

■内田百閒 作家。債鬼に追われる苦難の後、類例のない世界を開いて大ヒット、独特な実生活と一体の作品群。

うちだひゃっけん

帝国憲法発布1889＝ 岡山市の造り酒屋の生れ。

日清戦争始・1894＝ 6歳：

八幡製鉄始・1897＝ 9歳：

教科書疑獄・1902＝13歳： 県立岡山中学校に入学。同級生の妹・清子を知る。

日露戦争終・1905＝16歳： 療養中の父が死去し、酒屋が倒産。『吾輩は猫である』を読み、夏目漱石に傾倒。
満鉄発足・1906＝17歳： 『中学世界』に投稿し入賞。『文章世界』の「乞食」は田山花袋の選で優等入選。以後、同誌に次々入選。

韓国反日暴動1907＝18歳： 岡山第六高等学校に入学。

アヲキ創刊・1908＝19歳： 新任の国語教師の教で俳句熱が高まり、『句会』をつくり、百閒と号する。

伊藤博文暗殺1909＝20歳： 『老猫物語』を漱石に送り、批評を乞う。

韓国併合・1910＝21歳： 六高を卒業。上京して、東京帝国大学文科大学に入学。

大逆事件判決1911＝22歳： 病氣静養中の漱石を訪ね、以後門下となり、著作の校正などを手伝う。

明治天皇没・1912＝23歳： 清子と結婚。

大正政変・1913＝24歳： 長男誕生。

第一次大戦始1914＝25歳： 長女誕生。東大独文科卒。

21ヶ条要求・1915＝26歳： 祖母、母が上京し一緒に暮らす。

民本主義・1916＝27歳： 陸軍士官学校独逸語学教授となる。漱石が死去。

ロシア革命・1917＝28歳： 次男誕生。『夏目漱石全集』編集に加わる。

大暴落・1920＝31歳： 新大学令が施行され、法政大学教授となる。宮城道雄との親交が始まる。寵愛を受けた祖母が死去。

原敬首相暗殺1921＝32歳： 次女誕生。『以降漱石の「夢十夜」やE.T.A. ホフマンの作に影響をうけ、存在の不安感を夢や幻想に託した小品、短編を執筆したものを発表し、一部に注目される。

水平社結成・1922＝33歳： 『冥途』を刊行。

関東大震災・1923＝34歳： 陸軍砲工学校附教授を命ぜられる。関東大震災により、『冥途』の印刷紙型を失う。

護憲三派圧勝1924＝35歳： 三女誕生。

治安維持法・1925＝36歳： 陸軍教授を辞任。『債鬼に追われ、早稲田ホテルを仕事場にする。』

世界恐慌・1929＝40歳： 法政大学航空研究会会長に推される。『早稲田ホテルを引き払い、佐藤こひ方に居を構える。』

満州事変・1931＝42歳：

国際連盟脱退1933＝44歳： 『百鬼園隨筆』を刊行、大ヒットする。

帝人疑獄事件1934＝45歳： 大学騒動のため、法大教授を辞任。『旅順入城式』『続百鬼園隨筆』『王様の背中』『百鬼園俳句帖』『無弦琴』と集中的に刊行。

芥川直木賞始1935＝46歳： 『鶴』『百鬼園日記帖』『凸凹道』。母が死去。

二二六事件・1936＝47歳： 長男が没する。『続百鬼園日記帖』『有頂天』、

日中戦争始・1937＝48歳： 『全輯百閒隨筆』が完結。『居候勿々』『隨筆新雨』『北溟』、

健保+総動員 1938＝49歳： 『丘の橋』、

第二次大戦始1939＝50歳： 『菊の雨』、

大政翼賛会・1940＝51歳： 『南山寿』、

日米開戦・1941＝52歳： 『百閒座談』『船の夢』、

1942＝53歳： 『沖の稲妻』、

創価学会検挙1943＝54歳： 『百鬼園俳句』、

年金+総武装 1944＝55歳： 『戻り道』、

敗戦・1945＝56歳： 東京空襲により居宅が焼失、掘立小屋に移り住む。終戦。

新憲法公布・1946＝57歳： 『丘の橋』『戻り道』増刷。『私の先生』『頼白先生』『御馳走帖』、

極東裁判決・1948＝59歳： 『いわゆる三疊御殿に移る。』

朝鮮戦争始・1950＝61歳： 『贗作吾輩は猫である』、

独立回復・1951＝62歳： 『隨筆億劫帳』『実説艸平記』、

メテ-事件 1952＝63歳： 『阿房列車』などで、独自の隨筆のジャンルを開拓した。東京駅一日駅長。

TV放送始・1953＝64歳： 『無伴奏』、

自衛隊発足・1954＝65歳： 『第二阿房列車』『禁客寺』、

55年体制始・1955＝66歳： 日記『東京焼尽』、

国連加盟・1956＝67歳： 『いささ村竹』『第三阿房列車』。親友宮城道雄が列車から転落、刈谷で急逝。

なべ底不況・1957＝68歳： 『家猫ノラが失踪するとノラや』を書き、

安保闘争・1960＝71歳： 『東海道刈谷駅』、

タイタイ病始・1961＝72歳： 『つはぶきの花』、

TV宇宙中継始1963＝74歳： 『クルやお前か』、

東京オリンピック 1964＝75歳： 清子が没する。『波のうねうね』、

大学紛争始・1965＝76歳： 『馬は丸顔』。佐藤こひと婚姻届。

美濃部都知事1967＝78歳： 『芸術院会員を辞退。』

霞ヶ関ビル 1968＝79歳： 『麗らかや』、

全共闘ピーク 1969＝80歳： 『夜明けの稲妻』『残夢三昧』、

大阪万博・1970＝81歳：

トルジョック・1971＝82歳： 『日没閉門』。没した。

新潮日本文学アルバム、「この人どんな人」、「没年日本史人物事典」、平凡社百科事典、山田風太郎「人間臨終図巻」、